

更なる飛躍を目指して



CLOSE UP
大村人

「多くの皆さんにミュージカルの魅力を伝えたい。」と語るのは、東京を拠点に活動するミュージカル俳優で、西大村中学校出身の若松溪太さん。

幼少期から「オズの魔法使い」などのミュージカル映画に親しんだ若松さんは、高校在学中の2014年に、シアタートおむらが主催する市民ミュージカル「なるほどTHE世界遺産」に参加したことをきっかけに、本格的にミュージカル俳優の道を目指します。洗足学園音楽大学ミュージカルコースに進学後、2017年東宝ミュージカル「レ・ミゼラブル」(日本初演30周年記念公演)に出演。舞台以外にもテレビドラマにレギュラー出演するなど、活動の幅は広がっています。ミュージカルの魅力を「誰もが心に秘めている感情を大きな声で表現し、思いを届けることができること。」と語ります。しかし、テレビと違い、長期間に渡る公演のため、体調管理の大切さや、同じ役を新鮮な気持ちで演じ続けることの難しさもあるそうです。これからはいろいろな役に挑戦し、観る人の心を動かせるような俳優になりたいと若松さん。

9月21日(土)に開かれるコンサート「オーケストラで聴く『映画&ミュージカル』の名曲たち」に出演されます。会場となるシアタートおむらさくらホールは、自身が初めて舞台に立った思い出の場所。公演の前に「地元・大村での公演を期に更にがんばっていききたい。」と意気込みを語る若松さんの、これからの活躍が楽しみです。

ミュージカル俳優

若松 溪太さん



クローズアップ

大村人

vol.35

.....
このコーナーは、ふるさとを思いながら、市内外で活躍する大村人、を紹介していきます。

Profile

わかまつ けいた
平成7年7月27日生まれ
西大村中、鎮西学院高を経て、洗足学園音楽大学ミュージカルコースに進学。2017年東宝ミュージカル「レ・ミゼラブル」(日本初演30周年記念公演)にプルベール役で出演するなど、舞台を中心に活躍中。東京都在住。23歳

